

# 三嶋大祭り山車規約

## 第1章 目 的

(目的)

第1条 この規約は、三嶋大祭りを盛り上げ、伝統ある三島囃子（シャギリ）・三島山車を継承することを目的として、三嶋大祭りにシャギリ・山車で参加する各団体が守るべき事項を申し合わせたものである。

## 第2章 組 織

(組織)

第2条 本規約の適用範囲は、以下のとおりとする。

- (1) 曳き回し山車（当番町）
- (2) 据置山車（三嶋大社社頭・三島駅南口前・広小路駅前・田町駅前）
- (3) 地域山車（北上地区・錦田地区・中郷地区）
- (4) 子供山車（錦田地区・中郷地区）
- (5) 芸能殿シャギリ（北上地区・錦田地区・中郷地区）
- (6) 上記以外の各自治会・連合会の山車及びやぐら（以下「つけ祭り山車」という。）

(会議)

第3条 山車委員長は、6月中に山車運行関係者を招集し、三嶋大祭りでの円滑な山車の運営、運行を図るための会議を開催する。

## 第3章 当 番 町

(当番町)

- 第4条 当番町制度は、三嶋大祭りの伝統ある中核をなす制度であり、当番町は伝統を継承し祭りを盛り上げる責任のもと、規律を守り、山車の運営を行う。
- 2 曳き回し山車を運営するその年の当番町のグループは、運営の責任者となる三嶋大祭り山車統括部長（以下「山車統括部長」という。）を選任し、その指示に従わなければならない。
  - 3 当番町は、山車の運行に際し、他の自治会・町内会等（以下「自治会」という。）の参加協力を得ることができるものとする。

(当番町の組み合わせ)

第5条 当番町は、次の該当地区の自治会が1つのグループをつくり、6年に1

度当番町を担当する。順序は、以下のとおりである。

- (1) 大社町、日の出町、東町、東本町1丁目、東本町2丁目、南二日町…山車6台
  - (2) 大宮町1丁目、大宮町2丁目、大宮町3丁目、加茂川町(1区、2区、シャルマンコーポ)…山車4台
  - (3) 中央町、中央町2区、芝本町、一番町(一番町、文教町1丁目)…山車4台
  - (4) 本町大中島、本町小中島、南本町(新御殿、高台)、田町連合(北田町、中田町北、中田町南、南田町、富田町)…山車4台
  - (5) 広小路町、寿町、泉町、栄町、西若町…山車5台
  - (6) 緑町、南町、加屋町、西本町、清住町、三好町…山車6台
- 2 天災等により、当該年度の三嶋大祭りが中止となった場合、当番町の順序は、当該年度の山車委員会の協議のもと、次年度に順次繰り下げることができる。

(安全祈願祭・街中曳き回し)

第6条 当番町は、山車を三嶋大社鳥居前に集結させ祭りの開会式、安全祈願祭に参加する。以後3日間祭りを盛り上げるため、街中に山車を曳き回し、シャギリを披露する。

(三嶋大社社頭奉納競り合い)

第7条 当番町は、3日間、夜間最終の締めとして三嶋大社社頭において山車を集合し、競り合いを行う。この時の総指揮は山車統括部長が行う。

(当番町の組織)

第8条 当番町は、山車運行について必要な組織(山車部・運行部・交通部・渉外部等)を作り、安全で伝統ある祭りになるように努める。

(渉外)

第9条 当番町は、山車運行経路にあたる自治会や据置山車本部に対して、6月末までに通過時刻の依頼をする。

- 2 当番町は伝統により、通過する自治会や据置山車の祭典本部に、その町内に山車が進入する前までに2人以上で、挨拶に立ち寄り、通過の涉りをつける。この時、当番町と立ち寄り町が、慣例になっている祝儀の交換をすることが望ましい。
- 3 当日の運行状況により、大きく遅れるか、早まる場合はその旨を通過予定自治会本部に連絡をする。

## 第4章 据置山車・その他の山車

### (据置山車)

第10条 据置山車は、三嶋大社社頭・三島駅南口前・広小路駅前・田町駅前の4ヵ所に置く。

2 据置山車の運営は、三島駅南口前は一番町、三嶋大社社頭は東部地区南・東部地区北・中央町、広小路駅前は西部地区北・西部地区南、田町駅前は田町連合が責任をもって行い、祭りを盛り上げる。

### (地域山車・子供山車)

第11条 地域山車・子供山車の運営は、中郷地区連合会は地域山車・子供山車、錦田地区連合会は地域山車・子供山車、北上地区連合会は地域山車をそれぞれ責任を持って運営し、その地域の親睦を図り祭りを盛り上げる。

### (芸能殿シャギリ)

第12条 三嶋大祭り初日に三嶋大社芸能殿にて、北上地区・錦田地区・中郷地区の輪番制にて、シャギリを披露し祭りを盛り上げる。

### (つけ祭り山車)

第13条 運営は各自治会及び団体で、責任をもって行い、その地域の親睦を図り祭りを盛り上げる。

## 第5章 曳き回し山車の運行

### (山車の運行)

第14条 山車運行中は、規律を守り飲酒はひかえる。

2 他人に迷惑をかける行為（暴力等）をしてはならない。

3 山車の曳き方は、揃いの浴衣、又は法被が望ましい。

4 子供に綱を曳かせる場合は、状況に応じ適切な配置を行い、安全を確保する。特に、交通規制外を通行する時は、車両との接触を避けるため、原則として綱の内側を曳かせる。

### (踏切通過)

第15条 踏切を通過する時は、事前に伊豆箱根鉄道に通過時刻・山車の高さを報告し、その指示に従う。

2 山車上の者はシャギリを中止し、架線に十分注意し通過する。

(山車と山車・山車と据置山車とのすれ違い)

- 第 16 条 当番町同士のすれ違いは、双方の山車の引き綱の先頭が重なった時、双方ともシャギリを中断し、通過した所でシャギリを始める。
- 2 当番町山車が、据置山車（三嶋大社社頭・三島駅南口前・広小路駅前・田町駅前）4ヵ所の場所にさしかかった時は、当番町が優先し、据置山車は当番町が通過するまでシャギリを中断する。
- 3 当番町山車とつけ祭り山車のすれ違いでは、当番町が優先し、つけ祭り山車は当番町が通過するまでシャギリを中断する。
- 4 運行中、山車が他の山車・据置山車とさしかかった時、双方の了解のもと他の車輛の妨げにならないよう、競り合いを行ってもよい。

(三嶋大社社頭への当番町山車の進入)

- 第 17 条 子供シャギリ大会が行われている時間帯には、指定の山車以外は三嶋大社社頭へ進入してはならない。その際、山車統括部長の指示により決められた場所で山車を待機する。

(衣裳)

- 第 18 条 当番町の山車に乗る囃子方・電線係は揃いの浴衣とし、子供は法被等揃いの衣裳でもよい。

(山車上での禁止事項)

- 第 19 条 山車上での飲酒・喫煙・その他観客に対し囃子方として相応しくない行為はしてはならない。

(電線係)

- 第 20 条 山車運行中は、電線係を配し、安全ベルトを着用させることが望ましい。また、電線支え棒の落下防止に努めなければならない。

(子どもを山車に乗せる場合)

- 第21条 子どもを山車に乗せる場合は、腰に安全ベルトを着用させ、スリガネと手首を紐で結び落下防止に努める。

(伴走車)

- 第 22 条 山車運行中は、山車の後に伴走車をつける。但し交通規制内に伴走車は進入できない。伴走車は救護車・給与車でもよい。

(届け出)

第 23 条 三嶋大祭りに山車・シャギリで参加する全ての自治会及び団体は、次の書類を三嶋大祭り実行委員会本部に対し、指定された期日までに指定された部数提出する。

1 道路使用の場合

- (1) 道路使用許可申請書
- (2) 各日の運行図
- (3) 各日の運行時間表
- (4) 山車の見取り図
- (5) 運行形態図

2 その他の場合

- (1) 山車の配置図
- (2) 各日の時間表

## 第 6 章 そ の 他

(山車の運行中の事故)

第 24 条 山車運行中に、電線・外灯・標識・看板等を切断、破損事故を起こした者は、速やかに山車委員会（山車委員長）に連絡し、責任を持って修理・修復にあたらなければならない。

2 山車運行中に、人身事故を起こした者は、速やかに山車委員会（山車委員長）に連絡し、責任を持って対処しなければならない。

(規約に違反した行為)

第 25 条 三嶋大祭りに山車・シャギリで参加している団体が規約に違反した場合、その団体責任者は、山車委員会（山車委員長）に連絡し、責任をもって早急に対処しなければならない。

(重大な違反行為の罰則)

第 26 条 暴力行為等重大な違反行為が起きた場合、その団体責任者（祭典委員長）は直ちに山車委員会（山車委員長）に連絡し、責任をもって対処しなければならない。また、その状況等により、山車委員会が罰則（三嶋大祭りへの参加自粛、助成金を受けている団体は、その一部、又は全額返納する等）を決定した場合には、それに従わなければならない。

(補則)

第 27 条 三嶋大祭りに山車・シャギリを行う全ての自治会及び団体は、三嶋大

祭り山車規約に従わなければならない。

- 2 祭り担当をする自治会及び団体は、当規約以外の事に関しては、必要に応じ申し合わせ事項等を作成し、これを遵守する。また、当番町グループは作成した申し合わせ事項を山車委員会（山車委員長）宛て、提出する。

#### 附 則

この規約は平成 14 年 2 月 1 日から施行する。

改正 平成 17 年 3 月 11 日

改正 平成 18 年 5 月 15 日

改正 平成 23 年 6 月 28 日

改正 平成 24 年 6 月 29 日

改正 平成 25 年 6 月 28 日

改正 平成 29 年 6 月 16 日

改正 令和 3 年 6 月 8 日

改正 令和 4 年 4 月 21 日

- 1 この規約は、公布の日から施行し、令和 4 年 4 月 1 日から適用する。